

平成 29 年 5 月 10 日 道 路 局 事 業 推 進 課

相模鉄道本線(星川駅~天王町駅)下り線の高架化により、 踏切の待ち時間が減少しました!!

相模鉄道本線(星川駅〜天王町駅)連続立体交差事業は、平成29年3月5日に下り 線を高架化しました。この下り線の高架化により、高架区間内の踏切の待ち時間と渋滞 長が大幅に減少し、大きな効果が確認されました。

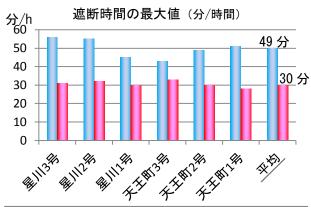
また、今回の整備により、事業区間内の全ての「開かずの踏切*」が解消されました。

※「開かずの踏切」: ピーク時の遮断時間の合計が「40分/時間」以上の踏切

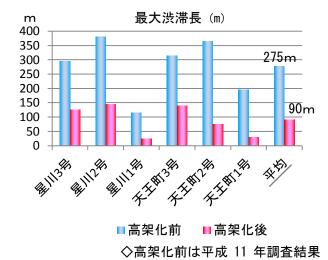


●下り線の高架化による効果について

1日の中で、各踏切における <u>遮断時間の最大値は、平均で 39% (19 分) 減少、最</u> 大渋滞長は、平均で **67% (185m) 減少** しました。



◇<u>遮断時間の最大値</u> 1時間毎の「踏切が閉まっている時間の累計」 が最大となる値



【参考】今後のスケジュール

平成30年秋の全線高架化を目指し、その後、既存線路の撤去、星川駅、天王町駅の改築工事、周辺道路の整備を進めていきます。 【裏面あり】

お問合せ先

道路局 事業推進課 鉄道交差調整担当課長 上田 祐一郎 Tel 045-671-2757

【参考】 星川 2 号踏切の渋滞状況(17 時 40 分頃)



星川 2 号踏切 高架化前





星川 2 号踏切 高架化後